⑧　国庫納付等の額納付等の年月日	⑴　国庫納付額	142,596,224
	納付年月日	令和７年４月９日
	⑵　地方公共団体への払戻額	—
	納付年月日	—
	⑶　その他民間等への払戻額	—
	納付年月日	—
⑨　減資額		—
⑩　備考		

（単位：円）

①　資産種類		現金
②　資産名称		第２期中長期目標期間終了に伴う積立金
③　帳簿価額	⑴　取得価額	1,099,617,668
	⑵　減価償却	—
	⑶　帳簿価額	1,099,617,668
④　不要財産になった理由		令和６年度において開発委託損失1,099,617,668円を計上したことにより、現金の裏付けのある積立金の額が減少し、結果として1,099,617,668円の現金及び預金が第２期中長期目標期間終了後に国庫納付されておらず、不要財産と判断した。
⑤　国庫納付等の方法		不要財産の現物による納付
⑥　譲渡収入の額		—
⑦　控除費用		—
⑧　国庫納付等の額納付等の年月日	⑴　国庫納付額	1,099,617,668
	納付年月日	令和８年３月10日
	⑵　地方公共団体への払戻額	—
	納付年月日	—
	⑶　その他民間等への払戻額	—
	納付年月日	—
⑨　減資額		—
⑩　備考		

５．金融商品の時価等について

⑴　金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については短期的な預金及び譲渡性預金、公社債等に限定しております。開発委託金回収債権等に係る信用リスクは、債権管理規程等に沿ってリスク低減を図っております。

⑵　金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。預金、未収金、未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

（単位：円）

	貸借対照表計上額	時　価	差　額
①　開発委託金回収債権	17,444,263,197		
貸倒引当金	△ 399,816,113		
	17,044,447,084	14,374,633,174	△ 2,669,813,910
②　長期性預金	5,000,000,000	4,938,469,886	△ 61,530,114

㈱　金銭債権及び満期がある有価証券の決算日後の償還予定額

（単位：円）

区　分	１年以内	１年超５年以内	５年超10年以内	10年超え
①　開発委託金回収債権	1,624,201,443	1,681,203,056	11,534,502,412	2,272,418,698
②　長期性預金	0	5,000,000,000	0	0

⑶　金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の三つのレベルに分類しております。

レベル１の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル２の時価：レベル１のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル３の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

①　時価をもって貸借対照表計上額とする金融資産

当年度は、時価をもって貸借対照表計上額とする金融資産を計上していないため、記載を省略しております。

②　時価をもって貸借対照表計上額としない金融資産

（単位：円）

区　分	時　価			
	レベル１	レベル２	レベル３	合　計
開発委託金回収債権	0	14,374,633,174	0	14,374,633,174
長期性預金	0	4,938,469,886	0	4,938,469,886